



DIAMOND CROSS

阪神電鉄西宮駅前バスターミナル

西宮北口聖書集会ニュースレター 2021年7月号



黄金律

「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」

- マタイ7章12節 -

阪神西宮駅北側のバスターミナルです。バスが待合所に向かって前向きで駐車しています。昭和40年の改築で、発車時に危険なバック運転の必要がないロータリー形式になりました。

(昭和37年4月頃の撮影)

◆ 日曜聖書集会にぜひご来会ください。

聖書集会 毎週日曜日 朝 10:15

プログラム：賛美歌、バイブル・レクチャー

聴講無料（但し、自由献金あり）

場所アクタ西宮東館6階

（阪急西宮北口駅、コープの上6Fです）

地図は下記をご覧ください

ホームページ “GOD BLESS YOU”

<http://nishikita-bible-fellowship.jimdo.com/>

詳しいこと、お問合せ先

TEL 0798-64-8150

MAIL nbc4169@gmail.com

冒頭に掲げた言葉は、一般に【黄金律】と呼ばれ、イエス・キリストの教えの中でも最も有名であり、また重んじられているものです。けれども、問題点があります。それは「言うには易し、行うには難し」という点でしょう。でも後述の3つの点に気を付けるようにすれば、誰でもこの優れた【行動の規範】を自分のものとしてすることができます。

一つ目は【信頼】すること。信頼なしには、決して豊かな人間関係を育むことはできません。これは、もう言うまでもなく当然のことです。

二つ目は【感謝】すること。相手の存在をどれほど感謝しているかを、ちゃんと相手に伝えることは、とても重要です。私たちの多くは「そのうちに伝えれば良い」と考え、そして結局そのチャンスを一生つかめないで終わるのです。「受けるべき正当な賛辞」を受けられなかったことによって、自信を失ったりあきらめてしまったりする人たちがどれほどいることでしょうか？特に日本人の基本的な性質として「改めて言わなくても分かる」ということを美德とする傾向があります。私たちはそれが必ずしも「相手を生かす」ことにならないことを知る必要があるのではないのでしょうか？

三つめは相手の【価値】を認めること。ある調査によると、辞職する人の理由の70パーセントは「正しく評価してもらえなかった」ことにあるそうです。誰も「歓迎されていない」と感じる場所に留まりたいと思う訳がありません。どんな人にも短所はあるでしょうが、どんな人に対しても「その人の短所よりも長所を積極的に見つけようとする人」こそが、良いリーダーとして用いられて行くに違いありません。是非、これら3つのことを自分の習慣として身に付けられるよう心掛けてみましょう。

👉 講師紹介

主任牧師：菅原義久 1968年生まれ

関西単立バプテスト神学校聖書神学科卒業。

ロング・ライフ苦楽園 芦屋別邸/ロング・ライフ韮公園(高齢者ホーム)チャプレン

さくらFM 78.7MHz【ゴスペルのちから】(土曜午後11時30分) メッセンジャー

FM aiai 82.0MHz【アマガミサミット】(第三水曜午後5時25分～) コメンテーター

牧師：亀井俊博 1942年生まれ

元西宮市内高校教師 芦屋福音教会名誉牧師

A B C 福音の光ラジオ牧師 C G N T V テレビ牧師

正教師：菅原早樹 関西単立バプテスト神学校聖書クリスチャン音楽科卒業

伝道賛美家、落語家 故・露の五郎兵衛師匠の次女

